

第26回 まちだ男女平等フェスティバル実行委員会企画

町田市自由民権資料館出前講座・まちだ歴史講座「まち歴」第8回

北村 美那の生涯

(石阪昌孝の娘で北村透谷の妻)

日 時：2026年2月1日（日）午後1時30分～3時30分
(開場：午後1時00分)

会 場：町田市民フォーラム3階 ホール
定 員：188名 参 加 費：無料



明治時代、三多摩自由民権運動のリーダーだった石阪昌孝（現町田市野津田町）の娘で、評論家・詩人の北村透谷の妻であった美那は、許嫁を捨て、透谷と自由恋愛をし、結婚、出産、透谷の自殺、アメリカ留学、帰国後英語教師として、豊島師範学校（男子校、現、東京学芸大学）で当時としては珍しく男子学生を教えていました。明治、大正、昭和をたくましく生き抜いた美那の生涯を町田市自由民権資料館の学芸員 松崎稔さんに解説して頂きます。北村美那は朝日新聞 門井慶喜著 連載小説「夫を亡くして」の主人公

講師：松崎 稔さん です。

講師プロフィール

中央大学大学院博士後期課程満期退学。町田市立自由民権資料館学芸員。自由民権運動・日本近代史を研究。自由民権資料館ではおもに自由民権運動の展示を担当。共著に『多摩の近世・近代史』（中央大学出版部）、『武相の女性・民権とキリスト教』（町田市教育委員会）、『東北の近代と自由民権』（日本経済評論社）、『近代日本成立期の研究（地域編）』（岩田書院）など。

申込方法：2026年1月9日（金）正午～1月26日（月）

町田市イベントダイヤル・町田市ホームページのイベント申込システム（イベシス）へ
☎042-724-5656（年中無休 7:00～19:00）
☆裏面にイベシス QR コードあり 詳細は裏面をご覧ください。

保育（1歳～就学前）を希望の方は、

2026年1月9日（金）正午～1月19日（月）

までに町田市イベントダイヤル☎042-724-5656へお申込み下さい

主 催：第26回まちだ男女平等フェスティバル 実行委員会

共 催：町田市男女平等推進センター ☎042-723-2908